

見晴台自治会だより

2024(令和6)年
6月 通算352号

発行・編集 見晴台自治会事務局 〒067-0042 江別市見晴台 54-5 見晴台自治会館 TEL011-378-9884

自治会館いよいよ工事開始

準備中です！

江別市からの補助金がほぼ確定し、それに合わせた工事見積を業者に再度提出してもらい、やっと工事の準備が整いました。市役所から建築許可がおり次第、工程表に従って工事が進められます。(現在、工事手順については一切分かっておりません。)



まず、大きく変わるのは、現応接室と事務室を東南(駐車場)側に拡張し、大広間と和室の壁面に合わせます。ですから、会館の玄関周辺の外観が大きく変わります。広くした応接室があった場所は、多目的トイレと大広間にある机とイスを納める収納庫になります。

また、これまで会館一番奥の会議室、通称太鼓部屋と呼ばれる部屋は、改めて会議室として申請するため窓を取り付け、一般の活動も出来るようにリフォームするほか、全ての部屋の照明をLEDに変え、全室冷暖房の設置、和室を洋室に変え、段差を解消します。

次回は、工事日程を提示し、サークル活動の実施予定日も示したいと思います。

〔事務局〕

ジンギスカン焼肉交流会開催



7月20日(土) 11時~13時で焼肉(ジンギスカン)交流会を自治会館前駐車場で開催します。

会員同士の交流を深めながら青空のもと楽しい時間を過ごしましょう。

詳細は、自治会だよりとともに配布した「焼肉交流会参加申込書」チラシを確認してください。

参加希望の方は、受付期限(7月5日)までに必要事項を記入のうえ自治会館郵便受けに投函してください。

大勢の方の参加をお待ちしております。

〔事業推進部〕

見晴台住民数 (令和6年5月1日現在)

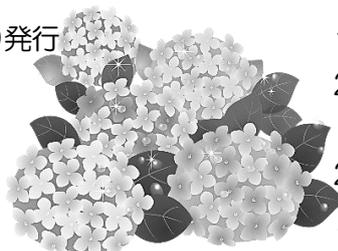
男性 2,041人 (前月比 2人増)

女性 2,219人 (前月比 7人増)

合計 4,260人 (前月比 9人増)

〔6月の行事予定〕

| | | | |
|--------|-------------|--------|------------------|
| 1日(土) | 自治会だより発行 | 15日(土) | 8:30 資源回収 |
| | 8:30 資源回収 | 22日(土) | 自治会だより原稿締切 |
| 7日(金) | 19:00 運営委員会 | | 9:00 花壇整備 |
| 14日(金) | 19:00 役員会 | 26日(水) | 15:00 自治会だより編集会議 |
| | | 29日(土) | 9:00 自治会だよりほか配付 |





遠山・村垣西蝦夷地日記

12区1班 龍本 英世

1807(文化4)年の江戸幕府の西蝦夷地直轄支配の前年、幕府目付遠山金四郎景晋、勘定吟味役村垣左太夫定行ら一行が、蝦夷地の調査を行った記録が残っています。この調査は蝦夷地の西海岸をソウヤまで行き、その帰途イシカリからユウフツへ抜ける途中、ツイシカリに一泊したと記されています。

その旅行記は、「遠山・村垣西蝦夷地日記」と言い、その日記の中にサッポロ川(豊平川)の流路が大きく変わったという記述があります。それは、「19世紀初め頃からの大洪水で、サッポロ川上流の流れが変わり、それまで小川であった津石狩川がサッポロ川の本流となり、ツイシカリで石狩川と結ぶ船路となった」、「これが、のち豊平川(現・世田豊平川)と呼ばれ、旧サッポロ川はフシコサッポロ川と呼ばれるようになった」というものです。

また、当時のツイシカリには、アイヌの家が3軒で、今回の巡見のために建てられた仮小屋があったと記されています。

1941(昭和16)年に新たな河道が開削され、豊平川の流路は現在のように途中で北に転じるようになりました。寛政年間から1941(昭和16)年までの河道は、旧豊平川、世田豊平川という名で残っています。

ところで、ここに出てくる遠山金四郎景晋は、江戸時代後期の江戸幕府の幕臣であり、1804年のロシア船来航時には幕府を代表してニコライ・レザノフと会談するなど、江戸幕府の対外政策の第一戦を担っていました。その後長崎奉行、勘定奉行などを歴任し、能吏として知られていたようです。

遠山金四郎というと、みなさん時代劇でご存知ですね。入れ墨判官遠山の金さんを思い出すでしょう。遠山金四郎景晋

は、あの有名な遠山左衛門尉景元の父親と言ったほうがわかりやすいでしょう。

ところで、もう一方の勘定吟味役村垣左太夫定行は淡路守で、更に御庭番家筋の村垣本家4代目ということがわかりました。

では、御庭番とは何なのでしょう。それは、1746(享保元)年徳川吉宗の8代將軍就任のときに、紀州家から薬込役16人と馬口之者1人をともなって、江戸城に入りました。その時連れて来た彼らを〈御庭番家筋〉と定めて、隠密御用に用いたのがはじまりでした。のち、分家が生じて26家となり、その後22家となって幕末にいたったとのこと。將軍から直接の命令を受けて秘密裡に諜報活動を行った隠密をさしています。ただ、諜報活動といっても、実際には時々命令を受け、江戸市中の情報を將軍に報告したり、身分を隠して地方に赴き情勢を視察したりしていた程度だといわれています。その実態としては、大目付や目付を補う將軍直属の監察官に相当する職種だったと考えられています。

しかし、一般にはいわゆる間者や忍者の類だったとする御庭番像が広まっており、時代劇や時代小説等でそのような描写が数多くなされています。



村垣定行の墓(東京)

＝ 定期総会・合同役員会無事終了 ＝

第38回見晴台自治会定期総会は4月28日(日)午前10時より、自治会館大広間において、68名の会員の出席により開催されました。

会議では、役員と会員の連絡手段としてのメールやラインの活用や、自連協のホームページの更新についてほか、会館工事の概略などの周知依頼、排雪費用と未加入会員の排雪対応などの質疑が交わされ、いずれも改善に向け努力していく考えが示されました。

総会後には、初めて軽食が準備され皆さんが和気あいあいと歓談されました。



(定期総会の様子)



(歓談の様子)

また、合同役員会は5月12日(日)に見晴台自治会の13の区を2部に分けて開催されました。午前10時には第1区から第7区までの計48班、午後1時には第8区から第13区までの計44班の区長と班長、役員を含め総勢116名の出席がありました。

会議では、令和6年度の事業活動の説明、事務用品の配付、区長と班長の顔合せや業務遂行の確認がされ、1時間ほどで終了しました。



〔合同役員会の様子〕

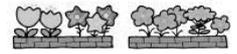


(自治会活動の説明)

〔事務局〕



花壇花植えと会館清掃のお礼



5月25日(土)午前9時から花壇花植えと会館清掃に79名の方々のご協力により、私たちが活動拠点としている自治会館とその周辺が大変綺麗になりました。ありがとうございます。

次回の花壇整備は、**6月22日(土)9時**より実施します。
ご協力をよろしくお願いいたします。

ここでちょっとガイド。植栽した花の花言葉は？

サルビア 【尊敬・知恵】【良家庭・家族愛】

マリーゴールド 【可憐な愛・勇者】【変わらぬ愛・健康】

ペチュニア 【心の安らぎ・あなたと一緒になら】

ベコニア 【幸福な日々・愛の告白・片思い】

とても良い花を植栽しました。



〔生活環境部〕

🌿 緊急通報サービスの助成について 🌿

江別市からのお知らせです。病弱な高齢者・重度身体障がい者等の方が安心して暮らすことができるよう、安否見守り、緊急時の救急要請や現場への駆け付け、看護師等専門職による24時間の電話健康相談など一体となった民間サービスを利用する際の費用の一部を助成します。

助成の対象となるのは、65歳以上の病弱な方のみで構成される世帯、重度身体障がい等の方のみで構成される世帯、並びにその両方の方のみで構成される世帯が該当となります。

設置には月額利用料が、また、機器撤去には費用等がかかります。

詳細につきましては、江別市のホームページまたは介護保険課にお問い合わせください。

※なお、従来の緊急通報装置設置事業は、令和6年度末まで継続されています。

〔健康福祉部〕

～【事務局から】～～～～～

6月事務局員駐在日

6月の事務局開設日は、1日、5日、8日、12日、15日、19日、22日、26日、29日の9日間です。

水曜日は午後1時～4時まで、土曜日は午前9時～12時まで、事務局員が事務室に駐在しています。会費納入のほか、自治会活動に関するご意見、ご相談なども受けていますので、気軽にお立ち寄りください。



毎月第1、第3土曜日 資源回収にご協力を!

見晴台自治会集団資源回収収益金報告

5月(4日、18日)分

44,069円になりました。

ご協力有難うございました。